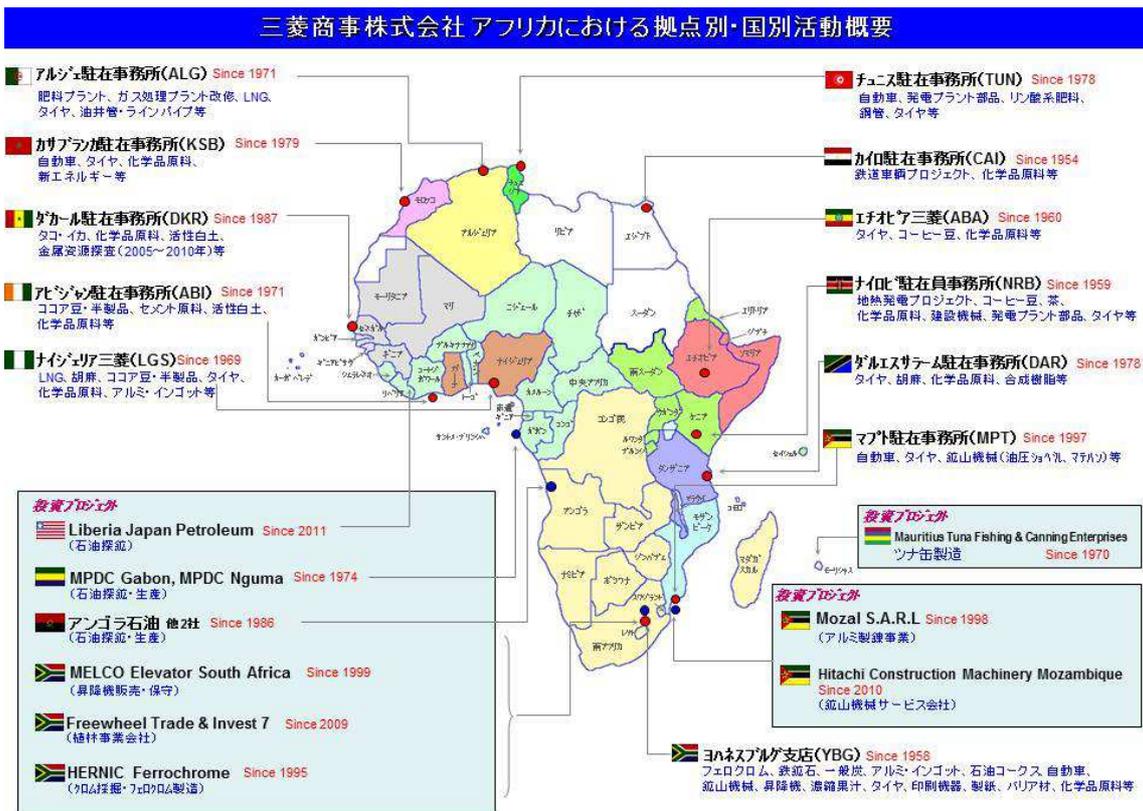


## アフリカに於ける三菱商事のビジネス概要

### 1. アフリカのカバー体制

当社は、アフリカにおいて、エジプト、チュニジア、アルジェリア、モロッコ、セネガル、コートジボワール、ナイジェリア、南アフリカ、モザンビーク、タンザニア、ケニア、エチオピアの12カ国に現地法人・支店・駐在事務所等の全社拠点を有していることに加え、アフリカの全社拠点はロンドン在の欧州・アフリカ統括が管轄しています（ただし、エジプトのカイロ駐在事務所は、社内区分では中東・中央アジア管轄となっています）。2012年度までの欧州・アフリカ・中東・CISを一括で管轄する体制を、2013年度から「欧州・アフリカ」と「中東・中央アジア」の2つの統括体制に分割し、各地域における情報発信・市場開拓を、更に地域に密着したきめ細かい形で行えるよう、体制を整えたものです。以下図にアフリカにおける当社の拠点別・国別活動概要を示しております（各拠点の管轄国を色分けで表示）。



### 2. トレーディングビジネス

前述の12ヶ国に配置された現地法人・支店・駐在事務所等の全社拠点では、自動車、タイヤ、コーヒー/ココア/胡麻/水産物の食品等、消費者に近いものから、合成樹脂等の化学品、

肥料、鉄鉱石・石炭等の金属原料、鋼管や亜鉛・アルミのインゴット等の金属製品、鉱山機械、発電プラントのパーツ等、幅広い品目についてトレーディングを手掛けています。

### 3. 事業投資

当社は、モザンビークでのアルミニウム製錬事業やモーリシャスでのマグロ缶詰事業等、個別の事業会社に投資参画し、事業を展開することにより直接・間接雇用を創出し、地域社会に貢献しております。また、西アフリカでの石油開発事業（リベリアでは探鉱、ガボン・アンゴラでは探鉱・生産）を中心に資源開発も手掛けています。

### 4. 経済協力

弊社全社拠点のあるサブサハラ・アフリカ（サハラ砂漠以南）諸国を中心に、日本政府の経済協力資金を活用した各種案件の実現に取り組んでいます。

現在、リベリア向け「モンロビア市電力復旧計画」（ディーゼル発電所の建設）、ガーナ向け「配電設備整備計画」（変電施設の建設）の契約を履行中です（いずれも、日本政府無償資金協力案件）。

### 5. 社会貢献・CSR 活動

当社はアフリカでは、前述のような事業活動に加えて、各種の CSR 活動も幅広く実施しています。モロッコでの救急車の寄贈、セネガルでの産科医院建設や小学校の改修プロジェクト、ケニアでの植林、南アフリカ・チュニジア等の奨学金制度等、アフリカ大陸全般にわたり、医療・教育・環境等、各国のニーズに合わせ案件選定を行っております。